



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan



公益社団法人 **土木学会**
JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

土木学会は第3回国連防災世界会議を支援しています。

パブリックフォーラム(防災・復興に関する展示) せんだいメディアテーク5・6Fギャラリー

展示期間:3/14(土)~3/18(水)

公開シンポジウム
(期間中同時開催)

主催 公益社団法人 土木学会
共催 宮城県

「あの日」から、土木技術者がしたこと That has been done by the Japanese Civil Engineers since Mar. 11, 2011

土木技術者がこの4年間で行った活動から得られた知見ならびに教訓を踏まえ、防災に関わる政策決定者が、今後発生し得る災害への事前の備えとして、ハード、ソフトの両面から対応するために必要な情報を提供する。具体的には、各組織の具体的な対応事例の概要、震災がれきの処理のあり方、災害対応マネジメント力の育成に資する情報を提供する。

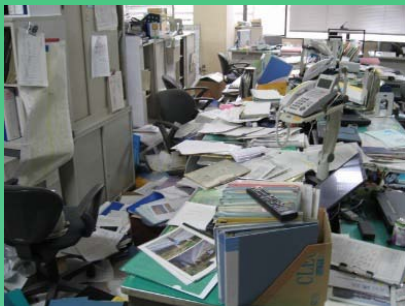
日時:3月16日(月)
場所:宮城県庁2F講堂

<http://www.jsce.or.jp/branch/tohoku/wc-drr-sendai/annai.pdf>

*シンポジウムでは、発表言語を日本語とし、日本語/英語のスライドを同時投影、配布資料も日本語/英語の両方とします。

(詳細は裏面)





時間	シンポジウム内容 (2015年3月16日)
9:30	Opening 真野 明 (東北支部学術合同調査委員会 委員長)
10:00	Management in emergency (各団体の対応) 司会(概要, 進行) 風間基樹(東北大学) 各団体の対応の紹介 (発表者)
10:00 — 12:00	国土交通省 (安田吾郎 東北地方整備局企画部長) 宮城県 (角田篤彦 土木部防災砂防課防災企画班長) JR東日本 (井上 崇 東北工事事務所復興推進課副課長) NEXCO東日本 (塩月源次 管理事業本部防災・危機管理チームリーダー) 東北地域づくり協会 (金内 剛 専務理事) 東北建設業協会連合会 (石川 俊 石川建設工業株式会社 代表取締役社長)
13:00 — 15:00	Recovery management (震災がれき関連) ※14:30~15:00 土木学会特別表彰・授賞式を執り行います。 がれき処理の概要 (久田 真 東北大学大学院・教授) 宮城県での処理事例 (佐々木 源 宮城県出納局・次長) 石巻での検討事例 (青山 和史 鹿島建設) 利活用に向けた検討事例 (勝見 武 京都大学大学院・教授)
15:20 — 17:20	Capacity Development on Crisis Management (災害対応マネジメント力の育成への取組) 東日本大震災での災害対応の実例をケース(教材)化し、ケースメソッド(当事者の立場で事象を疑似体験し考察を深める手法)により、災害時に適切に判断し行動する能力を育成する取り組みを実践しており、その状況についてケースの制作者、ケースメソッド授業の講師、受講者等により報告・討議する。 概要・進行: 福本 勝司 建設マネジメント委員会委員長((株)大林組) 報告・討議: 木下 賢司 建設ケースメソッド普及小委員会委員長(PC建協) 永田 尚人 (ケース制作)、見波 潔 (講師)、加納 実 (授業企画) 齊藤 廣見 (災害対応実践者:元三陸国道事務所長) 渡辺 弘子 (受講者)
17:20	Closing 磯部雅彦 (土木学会 会長)

参加無料 (開場 9:00~)

【問合せ先】 公益社団法人 土木学会東北支部
〒980-0014 仙台市青葉区本町2-5-1
オーク仙台ビル3階
電話 : 022-222-8509 FAX : 022-263-8363
E-mail : jsce-th@tohokushibu.jp
HP : <http://www.jsce.or.jp/branch/tohoku>

復興実感年



復興の花を
咲かせよう
宮城県土木部